

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、情報を用いませんので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

① 研究課題名	術前低栄養が術後看護必要度に及ぼす影響			
② 研究期間	実施許可日から 2023 年 3 月 31 日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で全身麻酔下で泌尿器科の腹部手術を受けた 65 歳以上の患者さん			
④ 対象期間	2020 年 5 月 1 日 から 2022 年 3 月 31 日			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学			
⑥ 研究責任者	氏名	宇山 佳代	所属	周術期管理センター
⑦ 使用する試料・情報等	本研究のために患者さんに新たに行っていただくことはなく、以下に示す臨床で実施されている検査結果などのデータを使用させていただきます。 ・手術前に行なった検査(血液検査、呼吸機能検査、心電図検査)・手術前のデータ(年齢、性別、身長・体重・BMI・併存疾患、常用薬)・周術期管理センターで実施している検査(握力検査、栄養状態の評価、口腔内衛生の評価)・手術中のデータ(手術時間、麻酔時間、手術による身体へのストレス度、出血量、使用した麻酔薬)・手術後のデータ(在院日数、入院日から術後5日までの看護必要度点数)			
⑧ 研究の概要	術前低栄養は術後合併症の発生率を増加させ、早期回復を妨げることが知られています。重症度、医療・看護必要度は入院患者さんの日常生活の動作を毎日看護師が評価しています。その看護必要度を使用して術前低栄養の患者さんの回復状況を調べた研究は少ないです。そこで、65歳以上の患者さんで泌尿器科手術を受けられた方を対象に、看護必要度と術前低栄養との関連性を調べ、患者さんの回復について調査致します。			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 11 月 17 日		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望され			

	る場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 中央手術部 担当者：位田みつる		
	電話	0744-22-3051	FAX 0744-23-9741
	Mail	nwnh0131@naramed-u.ac.jp	